

八色西瓜通信 No.3



～生育初期の温度管理と整枝(摘芯・つる決め)～

令和7年5月12日

八色西瓜生産組合指導部

J Aみなみ魚沼園芸畜産課

南魚沼農業普及指導センター

- 今年は昨年の同時期と比べ全体的に気温が低いため、根の張りが遅く、節間も短めの傾向です。
- 昨年と同じ管理をするのではなく、天気予報を日々確認し、苗の様子を見ながら今の状態に合わせたトンネル換気・保温・灌水を行いましょう。
- 定植前後の管理及び生育初期の温度管理やつる決め作業に注意しましょう。

【定植当日のチェック項目】

- ☐ 根鉢にしっかり給水したか
- ☐ 根鉢とほ場の土に隙間はないか
- ☐ トンネルをしっかりと固定したか

【活着から生育初期のチェック項目】

- ☐ 土壌水分は適正か
- ☐ トンネルの温度管理(換気・保温のタイミング)は適正か

※定植前後の管理について詳しくは
八色西瓜通信 No.2 を参照ください。



～改良整枝栽培の管理～

【トンネル換気】

- ・トンネルの換気幅は、地際から 10 cm 程度の高さ

< 注 意 >

- ・換気幅が広いと風が葉に当たって蒸散量が多くなりすぎ、萎れやすくなるので注意しましょう。

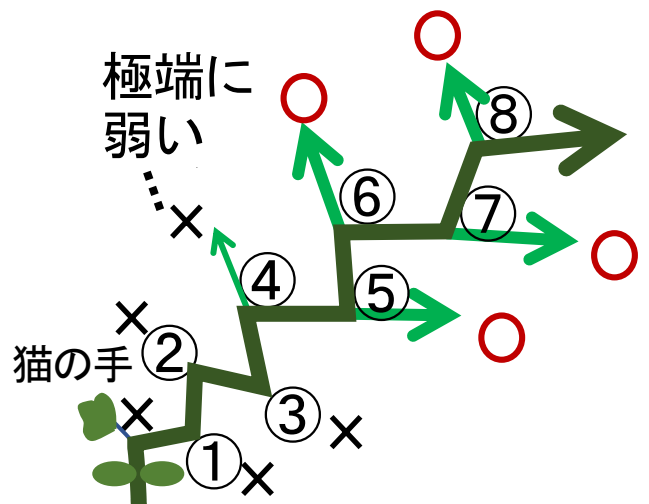


←生育初期はこのくらいの換気幅で OK

【子づる管理＋摘芯】

- ・親づる本葉4枚目以降に、生育の揃った子づる4本以上の発生を確認したら、
親づるを摘芯し、
株元の子づるは除去。

*** タイミングは、親づる本葉が7～8枚展開が終わった頃**

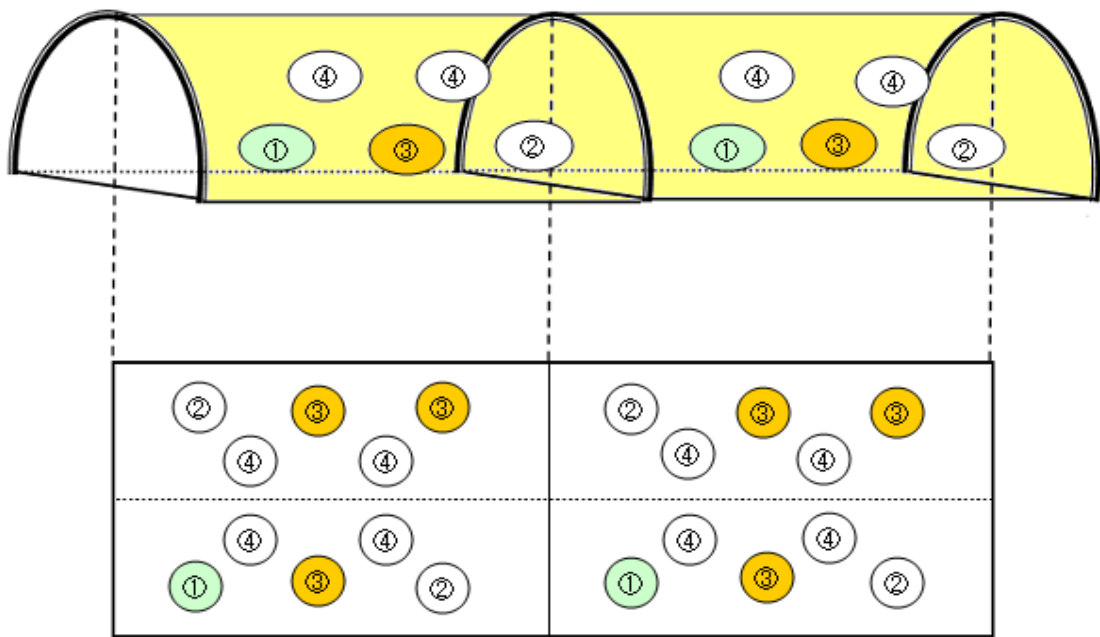




～密閉栽培の管理～

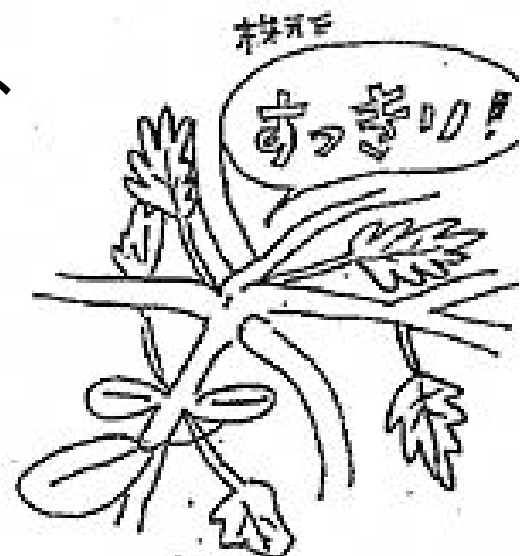
【トンネルの穴あけ換気】

- ・トンネル内が 35℃以上にならないよう、
5～7日間隔で穴数を増やしていきましょう。
- ・穴あけ作業は、気温の低い早朝に行いましょう。



【摘芯＋株元管理】

- ・親づるが 60～70 cm伸びた頃、
本葉 8～10 枚で摘芯。
- ・株元の子葉節から
発生しているどぶづると、
本葉 1～2 枚目から
出ている 2 次側枝を除去。



【JAみなみ魚沼よりお知らせ①】

～西瓜オンラインシステムの登録について～

西瓜オンラインシステムへの登録を希望される方は
下記メールアドレスまで、

件名を「西瓜オンラインシステム」、本文に「自分の名前」

を入力し、メールを送信してください。

メールを確認次第、こちらから確認メールを送信いたします。
登録完了後に改めてご連絡いたします。

メールアドレス：entik-4@ja-m-uonuma.or.jp

【JAみなみ魚沼よりお知らせ②】

～西瓜通信の配信について～

配信を希望される方は、右記QRコードを
読み取って「JAみなみ魚沼営農部」を
“友だち”に追加してください。



※西瓜以外の情報（主に水稻）も配信されます。

※バックナンバーはJAみなみ魚沼のホームページにて
閲覧できます。

今まで通り書面での配布を希望される方は、
園芸畜産課（大和）まで御連絡ください。

【地域振興局よりお知らせ】

～新潟県産農林水産物PRロゴマークの使用について～

- ・新潟県産農林水産物のPRのため、県が制定したブランドキャッチコピー及びロゴマークです。



うまいに、まっすぐ。
新潟県

- ・SNSや名刺等で使用する場合は、届け出不要で使用可能です。

※個人の営利目的での使用は不可※

不明な点・指導が必要なときは下記担当まで連絡ください。

みなみ魚沼農業協同組合 園芸畜産課 関(和)・戸田 TEL:777-3180

南魚沼農業普及指導センター 野本

TEL:772-3337

